

特別展「ふくいへの婚礼」



「イッシュウミズ」 昭和40年代(福井市)

結婚式の当日、婿の家の玄関先で行われます。水を入れた盃を一升杓に入れ、玄関で花嫁に差出します。花嫁は、盃を取り水を飲みます。その後、盃を割る地域もあります。



「万寿(饅頭)まき」 昭和50年(坂井市)

福井市や旧坂井郡を中心とした地域で、結婚式の当日に行われます。花嫁が婿の家に入り、イッシュウミズや仏壇にお参りするなどしている間、屋根から饅頭がまかれます。近隣の人々が集まって饅頭を拾い、賑やかな一幕となります。



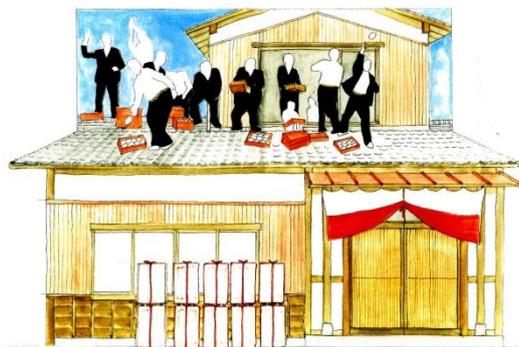
打掛 昭和初期

花嫁が嫁入りの際に着用します。

手描きと刺繍で、谷川と松、飛び交う鶴が描かれ、奥に建物が見えます。

これらのほか、

- ・結納飾り ・嫁入り道具
 - ・公民館結婚式関連資料
 - ・婚礼関連古文書
 - ・現代の結婚関連資料(衣裳ほか)
- などを展示します。



迫力! 「万寿(饅頭)まき」イラストジオラマ設置!

